

2019年度 新人研修 年間計画表

2019年4月1日

- ①日常生活に必要な基本的技術・態度を身に付けて安全・安心な看護ケアが体験を通して実践できる  
 ②チームメンバーの役割を自覚し誠実さと責任を持った行動が出来る  
 ③集合研修から知識を得ることで協会病院の一員としての自覚を持てる

研修日程	時間	研修項目	目標	方法形式
4月2日 火曜日 [第1回]	8:30~8:40 8:40~9:00 9:00~10:00 10:00~12:00 13:00~16:00 16:00~17:00	オリエンテーション 看護部の教育について 新人看護研修について ナーシングスキルの活用方法 看護記録の書き方と電子カルテについて 看護部の概要	・看護部の経年別教育計画の概要を知る ・新人研修の目的と1年間の予定がわかる ・ナーシングスキルの活用方法の説明と演習から学ぶ ・看護記録の書き方と電子カルテ操作方法の理解。必要な項目とポイントを学ぶ ・看護部の理念・目標・新人に期待することを知る	講義 演習
4月3日 水曜日 [第2回]	13:00~13:40 13:40~15:50 15:50~17:00	オムツ交換方法 移動・移乗・安楽な体位 ベッドメイキングと臥床患者のシーツ交換	・紙オムツ交換方法と陰部洗浄の方法が分かり実施できる ・歩行助と車いす・ストレッチャーへの移動・移送 ・転倒・転落と外傷予防対策を理解するし体験できる ・臥床患者を想定したベッドメイキングができる	講義 演習
4月4日 木曜日 [第3回]	13:00~13:30 13:30~17:00	検体の取り扱い 静脈血採血と血糖測定	・静脈血・検尿・血液培養の検体採取方法と取り扱いがわかる ・静脈血採血と血糖測定の方法を理解し演習から体験する	講義 演習
4月10日 水曜日 [第4回]	13:00~17:00	注射法について (皮下注射・皮内注射・筋肉注射・ 静脈注射・ポート)	・注射法について理解し演習から体験する ・静脈留置針の挿入と固定の実際：注意点がわかる ・患者に及ぼす影響と技術を習得するための心構えがわかる	講義 演習
4月18日 木曜日 [第5回]	13:00~17:00	吸引と吸入(酸素吸入・ネブライザー吸入) 酸素療法 パルスオキシメーターについて 経口薬・外用薬・直腸内与薬について	・吸引と吸入の目的、方法、必要物品を理解する ・酸素吸入用具の取り扱いと酸素飽和濃度を理解する ・パルスオキシメーター測定と意味の理解がわかる ・経口薬・外用薬・直腸内与薬の安全な与薬方法がわかる	講義 演習
4月24日 水曜日 [第6回]	13:00~14:00 14:00~15:00 15:00~16:00 16:00~17:00	治療食の選択と考え方 経管栄養法 嚥下障害のある患者を含めた口腔ケアの基本 1か月を振り返ろう お互いを知り合おう	・治療食と栄養管理の考え方がわかる ・経管栄養の準備と実施及びチューブ管理がわかる ・口腔ケアの目的と基本的知識の理解と食事介助の実際を学ぶ	講義 演習
5月8日 水曜日 [第7回]	13:00~17:00	輸液ポンプ・シリンジポンプ プライミングから実施まで	・各種ポンプの原理の理解と操作を学び起こりうるアクシデントを踏まえて手技の体験する ・患者誤認防止に配慮したポンプの使い方の学ぶ。 アクシデント事例を体験し、適切な対応を理解する	講義 演習
5月22日 水曜日 [第8回]	13:00~14:00 14:00~17:00	重症度医療看護必要度について <b>入職後2か月の振り返り 仲間と話そう</b>	・重症度医療看護必要度を看護記録に残す必要性を理解する ・自己の思いを率直に話し合うことができる ・グループワークを通して、思いを共有することができる	講義 GW 全体会
5月29日 水曜日 [第9回]	13:00~17:00	排泄援助技術について 創傷管理技術について 褥瘡の看護 各種ドレーンについて 清潔操作について	・臥床患者の排泄介助方法がわかる ・皮膚の生理と皮膚ケア(褥瘡計画の理解)を学ぶ ・ドレーンの扱いと看護を学ぶ ・清潔操作が理解できる。鑷子・鉗子の取り扱いがわかる ・包帯法を知る	講義 演習
6月13日 木曜日 [第10回]	2時間程度	与薬の技術：抗菌薬、抗ウイルス薬  入院の取り扱い	・抗菌薬、抗ウイルス薬の用法の手順の理解 与薬後の観察及び、薬剤の取り扱いがわかる 正確な与薬方法について(バイアルの扱い等)学ぶ ・入院の取り扱い、説明内容が分かり実践できる	講義 演習
7月10日 水曜日 [第11回]	13:00~17:00	・看護記録の書き方 ・医療安全について  ・輸血の取り扱い	・看護記録の目的を振り返り、実施した看護ケア、評価を適切に残すことができる ・医療安全の取り組み、針刺し事故対応がわかる ・事例からインシデント、アクシデントの書き方を学ぶ(転倒転落事例を含めて) ・輸血の取り扱い方法がわかる 準備から終了後までの観察と注意点がわかる	講義
8月7日 水曜日 [第12回]	13:00~17:00	モニター心電図 おまけ：血液ガスデータの見方  中心静脈内注射の準備と管理 体位変換・移動・移乗	・心電図モニターの装着と管理を学ぶ モニター装着中の注意点がわかる 正常波形と異常波形の区別ができる ・血液ガスデータの見方がわかる ・中心静脈内点滴の準備と注意点がわかる ・安全、安楽な移乗 移動介助ができる	講義 演習
9月11日 水曜日 [第13回]	13:00~15:30 15:30~17:00	ハイリスク薬の取り扱いと考え方 (ハイリスク薬・血液製剤・麻薬・抗がん剤) 薬剤の請求、受領、保管について 消毒薬の取り扱い <b>入職後6か月の振り返り</b>	・薬剤の取り扱いと施用方法の理解し実施方法と注意点が理解できる ・抗がん剤施用時の取り扱いと曝露防止対策がわかる ・薬剤の請求から保管までの流れを知る ・消毒薬の種類と用途、取り扱いがわかる ・個々の成長を確かめる	講義  GW 全体会
10月10日 木曜日 [第14回]	13:00~17:00	・感染について	・スタンダードプリコーションがわかる ・医療廃棄物の規定に沿った取り扱いがわかる ・適切な手洗い方法が分かり実施できる	講義 演習 round
11月13日 水曜日 [第15回]	13:00~17:00	・優先順位をふまえた多重課題への対応 ・チームの一員としての役割と適切な行動について	・多重課題を想定したシミュレーションを体験する。優先順位を理解し対応できる ・チームの一員としての役割を理解する 看護は患者中心のサービスであることを理解する	講義 演習 GW
12月11日 水曜日 [第16回]	13:00~17:00	・逝去時の看護 求められる看護とは何か	・逝去時の対応がわかる ・患者、家族が求める看護とは何かをGWで話し合い 自己の考えを言葉として伝えることができる	講義 演習 round GW
2月12日 水曜日 [第17回]	13:00~17:00	・人工呼吸器の理解 ・気管内挿管時の対応	・呼吸生理を踏まえた人工呼吸器の仕組みを学ぶ 基本的な操作方法がわかる。呼吸器の回路組み立てができる ・気管内挿管の準備、介助方法がわかる	講義 演習
3月11日 水曜日 [第18回]	13:00~17:00	・ <b>1年間の振り返り</b>	・1年間の成長を振り返り、自己の課題を明確にする 次年度に向け目標設定ができる 成長した姿を表現・伝えることができる	講義 GW 全体会
通年で1回	2時間程度	・BLSを学ぶ	・救急救命処置技術を学ぶ 基本的なBLSを体験し習得できる 意識レベルの把握とチームメンバーへの応援要請ができる	演習

※多職種参加可能な研修：黒太字表記(多職種で他研修に参加希望があれば適宜対応可能)  
 ※新入職者のみではなく、研修に参加したいスタッフが部署にいた場合、参加可能(事前連絡)